

# ブリッジ BRIDGE

社会福祉法人 ゆうかり

76 02  
2023



● **特集** 第24回糸賀一雄記念賞を受賞

● **バリアフリー演劇** 他  
〈ゆうかり学園〉

● **発表会** 他  
〈ゆうかり保育園〉

● **新成人の会** 他  
〈地域生活支援拠点ゆうかり〉



社会福祉法人ゆうかり HP

# 特集ページ

## 第24回糸賀一雄記念賞を受賞いたしました

このたびは、栄誉ある賞をいただき誠にありがとうございます。いまの取り組みの礎を築いてくれた祖父母、そして、令和4年の2月に他界した父に感謝しつつ、現場を支えてくれているすべてのスタッフ、全国の仲間たち、母をはじめ家族とともに喜びを分かち合いたいと思います。そして、この賞をいただくにあたり、当法人の理事である北岡賢剛さんに、深く感謝申し上げます。受賞が決まった報告をいちばんに差し上げたら「お父さんにいい報告ができるね」とお声かけいただきました。平成13年に当法人の理事を引き受けていただいてから今まで、ずっと傍にいていただいております。令和4年の7月に中央法規出版から「僕はいつも旅の途中」を発売した仲間たちとその1年前から、全国地域生活支援ネットワークの執行部を預かっています。



糸賀一雄記念財団の久保副理事長から表彰状の授与



下鶴市長へ受賞報告



塩田知事へ受賞報告



糸賀一雄記念未来賞を受賞された NPO みぎわ NPO TA-net のみなさんと



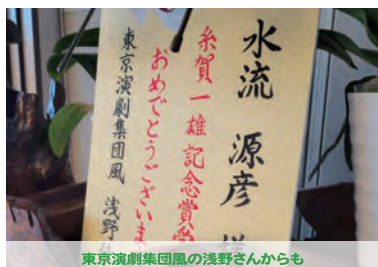
受賞記念のスピーチをさせていただきました



多くの方々にお祝いいただきました



近江学園の子どもたちからの花束贈呈



東京演劇集団風の浅野さんから

全国地域生活支援ネットワークでは、「DP1日本会議」、「全国手をつなぐ育成会連合会」、「全国地域で暮らそうネットワーク」といった四団体が勉強会を重ねながら、障害者差別解消法における合理的配慮を民間事業者でも義務化される上でのワンストップ窓口創設の必要性や、障害者総合支援法が「地域移行」を促進する法律であること明確に周知することを課題として政策提言を重ね、全国各地にさらに仲間を増やしつつあります。令和5年の2月に開催されたアメニティーフォーラム26では、実行委員長を務めさせていただきました。上述の仲間たちと提案した、障害者基本法の見直し、高次脳機能障害支援法の制定について熱い議論が繰り広げられました。共生社会を目指す旅はまだまだ、続きます。障害のある方々の芸術活動を推進したり、バリアフリー演劇をみなさんと楽しんだり、やりたいことが山ほどあります。おかげさまで、これからも楽しく仕事ができそうです。公益財団法人糸賀一雄記念財団のみなさまに、あらためてお礼申し上げますとともに、お世話になっているすべてのみなさんに、感謝いたします。法人経営は厳しい局面を迎えておりますが、法人スタッフ一丸となって乗り越えてまいります。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

理事長 水流源彦

**水流さん(鹿児島市の社会福祉法人理事長)**  
**糸賀一雄記念賞**

「共生社会の実現を目指す」

南日本新聞令和4年12月22日掲載

「かお」

南日本新聞令和5年1月18日掲載



11.5 ヘレンケラー観劇 カーテンコールで花束贈呈 このあと舞台から飛び降りました



ヘレンケラー観劇



11.13 鹿児島ユナイテッドFC観戦!勝利!



ヘレンケラー観劇 演劇の前と後に、舞台装置を自由に触らせてもらいました



ヘレンケラー観劇  
小道具を触ったり舞台上に上がったり  
いい経験でした



キンカン狩り  
すっぱかった?



みかん狩り  
今年もたくさん収穫できた♪



みかん狩り



初詣 素敵な一年になりますように



門松製作  
たくさんのご注文ありがとうございました



門松製作



書初め  
今年の抱負はなんでしょう?



書初め

## 東京演劇集団風 による バリアフリー演劇「ヘレン・ケラー～ひびき合うものたち」

私は、バリアフリー演劇を、ネット上で予習をせずに観劇しました。伝記で知られる「ヘレンケラー」を、眼が見えない耳が聞こえない方に、どのように理解をしていただくのかを楽しみにするために。結果として、前知識で情報を入れず正解でした。観劇して最も驚愕したのは、手話通訳とナレーション！インターネット上の説明によると「演出の浅野さんが字幕スーパー台本とナレーション台本を用意。耳の不自由な方向向けに字幕スーパーを舞台上に映写し、手話通訳者1名が芝居に溶け込むような形で通訳を行いました。また、目の不自由な方向向けには、音声ガイドをスピーカーから流し、台詞と台詞の間の状況説明などを補完しました。」とのこと。携わった2名の演者

(手話通訳者と生で話すナレーター)の表現が素晴らしく、役者同様に感銘を受けました。今回の公演の手話通訳者は、一定の場所から動かない従来の手話通訳でなく、全役者の感情の後押しをするかのように、舞台上を縦横無尽に駆け回っていました。さらに深みと暖かみのあるナレーションの声質は、目の不自由な方の脳裏にきざまれたのではと感じました。全役者と2名の演者と演出が紡ぐバリアフリー演劇は、その名の通り何の垣根もなくどなたにも優しい空気が流れ、五感で感じる事のできる、人間にとって必要不可欠な舞台芸術でした。

writer:宇都 大作



12月16日 発表会



かわいいおゆうぎ



年長さんは劇に初挑戦!



発表会



ドキドキしたけど……



と〜ってもよく頑張りました!



12月23日 クリスマス会



おやつにケーキを食べたよ



お昼寝から目を覚ますとプレゼントが!



サンタさん、ありがとう♪



さむ〜い冬も、笑顔いっぱい☆



お外でも、元気いっぱい遊びを楽しんでいます



園庭のお掃除をがんばってくれたもも組さん! ありがとう☆



さくら組さんみんなで植えたチューリップ! 咲くのが楽しみだね

## 発表会

11月から練習がスタートし、曲をながして少しずつ踊りや台詞を覚えていく子ども達。12月の発表会参観という一つの目標に向けて、クラスみんなで力を合わせて練習に励み、時には子ども同士で練習をする姿が見られました。参観日当日は緊張していましたが、最後まで頑張っていました。行事が終わるごとに、子ども一人一人の成長と共に無限の力を感しました。

writer: 酒匂 明子

## クリスマス会

12月23日に12月のお誕生会とクリスマス会がありました。お誕生会は毎月子ども達を楽しみにしている行事です。今回はクリスマス会も一緒にする事を知り、子ども達はとても楽しみにしていました。12月のお誕生児さんをお祝いした後にクリスマス会が始まりました。サンタが登場すると歓声上がり、ブラックシアターや手品を見て歌をうたって楽しみました。子ども達の一番の楽しみはプレゼントはお昼寝中、枕元へ届いていました。目が覚めた子ども達の笑顔は、とても輝いていました。とても楽しい一日となりました。

writer: 久津輪 麻美



新成人の会



ケーキも美味しかったです



可愛いお花をプレゼント



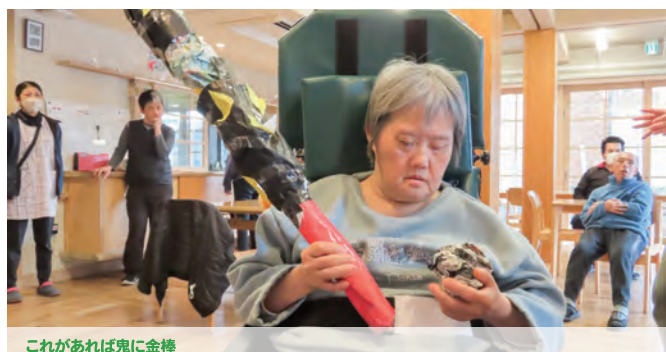
バッチリ決まっています



新成人の会最高!



鬼も楽しいです



これがあれば鬼に金棒



鬼も参ったか!



鬼も真っ青でしょう

## ばすてる『はたちを祝う会』

ばすてるにて『はたちを祝う会』を1月20日に開催しました。今年度は、上野生稀(うへのいつき)さんが成人を迎えられました。大人な衣装に着替え、皆さんに見守られながらお祝いしています。ご両親からお預かりした成長過程を記録した大切な写真と、ばすてる利用時の思い出の写真素材を活用して作成したお祝いの記念動画を鑑賞しました。動画鑑賞後には、記念撮影やお祝いのケーキを頂き、楽しい時間を過ごす事ができました。二十歳おめでとうございます!

writer: 阿間見 良

## ばすてる節分

2月2日 ばすてる活動で節分を行いました。鬼や金棒を段ボールで作りみんなで鬼を退治しました。その後は、交互に鬼役をして、新聞紙の豆を撒きながら写真を撮り、みんないい笑顔が見られました♪

writer: 阿間見 良

## 研修報告 保健衛生・安全対策研修会に参加して

近年、ニュースなどで保育園で起きる痛ましい事故を目の当たりにすることが増えているように感じます。今回、保健衛生・安全対策研修会に参加し、保育の場で起こりうる事故について、改めて掘り下げて考える機会となりました。保育中の最も危険な場面として

①睡眠②食事③水遊びが挙げられます。

### ①睡眠について

・最も事故が多い時間で、タイマーを使い、呼吸チェックを確実に行うことが必要。

・うつ伏せ寝にしない、表情が見えるよう明るい部屋で眠る、顔の周辺をふさぐものがないか寝具のチェックをする。

### ②食事について

・「食べること＝危険!」という職員全体で共通認識をもつ。

・一人ひとりの嚥下発達を把握すること(保護者との情報共有)。  
・きちんと飲み込んでいるか、しっかり見る。

### ③水遊びについて

・10センチの深さでも子どもは溺れてしまうため、プールには必ず「監視」する人を2人以上配置する。

・子どもの体調・水の深さ、水温(水温+気温が65度以上は危険)に注意する。

ゆうかり保育園では、職員同士話し合いをしたり声をかけあったり、1人ひとりが意識して安全に留意しながら保育をしています。子ども達の笑顔を守るため、しっかりと対策しながら見守っていきたくと強く感じました。

writer: 松元 佳奈子

## 研修報告 食育・アレルギー研修会

鹿児島市保育園協会主催の食育・アレルギー対応研修会に参加させて頂きました。管理栄養士である講師の上田玲子先生より乳幼児の栄養やアレルギー疾患について、また食育計画の作成の仕方など、栄養に関する知識だけでなく子どもの発達を支える為に重要なことについて多くのことを教えて頂きました。中でも一番心に残ったことは生活リズムの整え方です。規則正しい生活を送るために夜早く寝ようとしても、なかなか寝付けず結局朝起きられないということは、子どもにも大人にもあるかと思えます。早寝早起きをし、毎日元気に過ごすため大切なことは、①早起きして朝の光を浴びること②朝ごはんを食べることだそうです。朝、光を浴びることでセロトニンというホルモンが分泌され体内時計がリセット

されます。子どもは朝の光を浴びてから14時間後(大人は大体15～16時間後)に自然と眠くなるため、生活リズムを整えやすくなるのだそうです。また朝ごはんを食べると内臓が目覚め、体全部が起き元気で気持ちの良い一日を送ることが出来ます。糖質・たんぱく質・野菜や果物の3つをしっかりと食べることが理想ですが、時間がないときは栄養バランスのよいバナナがお勧めだそうです。朝の光を浴びて14～16時間後に自然と眠くなるということを初めて知り驚きました。今後はこれらのことを子どもたちや保護者の方々にもお伝えしていき、また自分自身も実行しながら、皆で元気な毎日を過ごしていけたらと思います。

writer: 神之 恵理

## お悔み

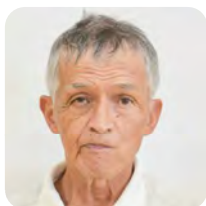
### Iさん(享年六二歳)

昭和五四年に入所され、竹工班で竹箒作りをされていました。責任感が強く、自身の役割であった「笹落とし」を熱心に取り組みされていました。施設文化祭では大事な役どころを任せられました。当日は出番直前までウトウトとされていましたね。いざ

始めるとパッと目が覚め、しっかりと大役をこなしていました。そんな愛嬌がある茂生さんの周りにはいつも人が集まって、楽しい雰囲気になっていたことが昨日のように思い出されます。在りし日の姿を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



## 古希祝い 古希です!



Mさん  
1952年生まれ



Mさん  
1952年生まれ

## お知らせ 入退職者

### 新入職員

- ゆうかり学園  
生活支援/内尾 さやか  
事務員/前門 明菜
- 地域生活支援拠点ゆうかり  
事務員/田中 優久美

### 退職

- 地域生活支援拠点ゆうかり  
生活支援員/四元 静(勤続1年)

### 新入職員からのコメント

利用者の皆様が豊かな生活が送れますよう頑張りたいと思います。お役に立てるよう日々、精進して参ります。宜しくお願い致します。 田中 優久美

日々、利用者の皆さんに元気を頂いています。頑張りますので、よろしくお願いたします。 前門 明菜

# 「～ゆうかり保育園はおおきなうち～」

社会福祉法人ゆうかり 内部理事 右田めぐみ

## 別れと出会いの季節

今年も桜のつぼみがつき始める季節となりました。卒園式の練習を見ていると、赤ちゃんだった子どもたちが澄んだ瞳でまっすぐ前を向き発する言葉一言ひとことに、これまでの成長と明るい未来を感じ心が温かく、目頭が熱くなります。先日、年長組さんと話をしていた時のこと。さくら組さんがいなくなると寂しいから保育園にもずっと来てほしいな。と言うと、いいよ！学校と保育園と児童クラブ全部行く！と、とても可愛い回答が返ってきました。そんな制度があったらいいのに、と思っちゃいました。

## 少し話がそれますが

写真印刷していますか？私は先日ある写真を探すのに5年ほど遡ったのですが、印刷したものは一枚も無いことに気づきました。データとして保存できる便利な世の中になりましたが、たまには紙媒体で思い出を残し、振り返ることも大事なことだと感じました。特に保育園時期の数年間成長が著しく、可愛い姿をたくさん残してあり、データが大変なことになっているのではないのでしょうか。子ども

が抱っこを求めてくるのもこの数年間です。長いようで一瞬で過ぎ去る貴重な数年間、たくさん抱っこしてたくさん一緒に時間を過ごして、たくさん思い出を残せるといいですね。

## 子供達が保育士に甘える時

「誰々がいちばん好き」と言ってくれ、とても癒されるのですが、登園の際、保護者の方から泣いて離れない時、保育士を「ママ」と呼び間違え恥ずかしそうにしている時、おうちの話をしてくれる時、泣き始めた時に出る言葉が「ママー」だった時、お迎えが来て名前を呼ばれた時のキラキラした表情。そんな様子を見ると、子ども達にとってやはりご家庭が一番なのだなあと感じ温かい気持ちになります。一番にはなれませんが、ばっちり代打になれるよう、ゆうかり保育園でありたいです。

## これまでの保育園開園から16年

『ゆうかり保育園はみんなのおうち』を合言葉にゆうかり保育園に関わるすべての人にとってこの場所が、家庭のように温かく安心できるみんなの居場所でありたい

と願って、日々を過ごして参りました。時代の流れとともに様々な変化があり、都度柔軟に対応することに努めてきましたが、誰もが予想しなかった【コロナ禍】に世界中が翻弄され、私たちの生活は一変しました。

マスクで表情が見えない中での保育。通常通りに開催出来ない行事。楽しくお喋りしながら食べることの出来ない給食。繰り返す消毒など、たくさんの制限がありました。それでも子ども達が日々、変わらず楽しく過ごせるようにと、職員が知恵を出し合い努力し、今日まで過ごすことが出来ました。そしてコロナ禍が、すべての面において『見直しの機会』となったことも事実です。今年はマスクの緩和をはじめ、世の中に様々な動きがある『切り替えの年』になるように感じます。すべては良い方向に！と願い信じています。



## プロフィール

社会福祉法人ゆうかり  
内部理事 右田めぐみ

- 【小さい頃の夢】 バスガイドさん
- 【好きな食べ物】 おにぎり・うなぎ・茶碗蒸し
- 【苦手な食べ物】 そら豆

令和4年度もあっという間で、年度末を迎えようとしています。昨年度は年長組の担任をしており、卒園を見送ってもう1年が経とうとしています。現在は小学1年生になった子ども達。保育園に通う弟や妹のお迎えのために保護者の方に一緒についてきたり、時々学校帰りに保育園に寄ったりして、「ともだち、たくさんいるんだよ」「てつぼう、できるようになった」「べんきょう、むずかしいよー」等、近況報告をしてくれます。こうして保育園に来てくれる姿を見て、今も保育園が安心できる場所の一つなんだと、子ども達の近況を聞きながら嬉しい気持ちになります。ゆうかり保育園は『おおきなうち』家庭のように安心できる場所としてこれからも在り続けたいなと思うことでした。

writer: 松元 佳奈子

## = Event =

🏠 ご家族も参加いただけます 🌳 地域の方々も参加いただけます

	ゆうかり学園	ゆうかり保育園	地域生活支援拠点ゆうかり
2月	誕生会	3日 節分(豆まき) 17日 避難訓練 28日 誕生会	避難訓練 誕生会 節分
3月	誕生会 お花見	6日 誕生会 10日 お別れ遠足 18日 卒園式 24日 避難訓練 31日 休園日	節分 花見歩行
4月	誕生会	1日 入園式	春野菜植え付け 誕生会

※新型コロナウイルス感染症の影響で、予定が変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

発行責任者 理事長 水流 源彦  
ブリッジ編集委員会 松山 竜馬・塚田 詞子・川田 晃一(ゆうかり学園) 神の 恵理・松元佳奈子(ゆうかり保育園)  
阿間見 良・八瀬尾 理恵(地域生活支援拠点ゆうかり)

ゆうかり学園 〒891-1201 鹿児島市岡之原町1005番地 TEL 099-243-0535 FAX 099-243-0520  
ゆうかり保育園 〒891-0116 鹿児島市上福元町5828番地 TEL 099-263-1775 FAX 099-263-1776  
地域生活支援拠点 ゆうかり 〒890-0014 鹿児島市草牟田1丁目8-7 TEL 099-813-7183 FAX 099-813-7176

